

県立中央病院連携室だより

-ともに歩む地域医療-

Vol.25

●発行日 平成29年1月
●発行 岩手県立中央病院 地域医療福祉連携室 〒020-0066 盛岡市上田1-4-1 TEL 019-653-1151 (代)
●URL <http://www.chuo-hp.jp/>

《地域医療連携推進の基本方針》

1. 顔の見える連携
2. 地域連携パスと逆紹介の推進
3. 紹介患者の迅速予約と優先診療
4. PHS による Dr.Direct Call
5. 24 時間救急受け入れ体制
6. 地域医療福祉連携室を通じた地域包括型連携の推進
7. 高額医療機器の共同利用推進
8. 地域医療研修センターの利用の推進

2017年 新年ご挨拶

地域医療福祉連携室長 菊池 貴彦

皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年9月、台風10号被害の数日後、田野畑診療所への診療応援に行きました。盛岡-岩泉間は道路が寸断されており、久慈経由で片道3時間かかりました。12月には岩泉経由で行けましたが、町内では泥が入り込んで放置されたままのたくさんの家や野球場などが眼に入ってきました。去年は熊本でも地震により多くの生命、財産が失われました。東日本大震災からの復興もまだ道半ばなのに、資材と人員とそして多くの税金が使われるオリンピックのレガシーとやらは必要なのか？復興予算は本当に適切に使われているのだろうか？という思いが頭から離れません。お金といえば、高齢化社会の最先進国である我が国においては、医療費の問題も深刻です。去年はオプジーボが話題となりましたが、医療の進歩やそれによってもたらされる高齢化が国家財政に大きな負担となる、我々の世代が享受する「長寿」のために次世代に借金を負わせている、という状況を意識せざるを得なくなってきました。当院では毎週木曜日の朝に「死亡症例検討会」を行い、前週の死亡症例すべての振り返りをします。90歳を超えた認知症の方が施設で急変して救急搬送され、心肺蘇生を行い入院となり、意識が戻らないまま亡くなったというような事例を見るたびに、これは正しいことなのかと考えさせられます。医療経済ファーストの考えを救急現場に持ち込むつもりはありませんが、ご本人やご家族の意思を尊重しつつ不要な延命措置を減らすということも、医療と福祉の連携の役割のひとつとおもいます。



新年早々重苦しい話ばかりで恐縮ですが、こんな時でも我々には大谷翔平君がいます。菊池雄星君も二けた勝利+結婚です。小笠原満男選手もまだまだ現役です。今年も中央病院地域医療連携室は頑張ってまいります。よろしくご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



消化器内科・内視鏡科

北辰の光に導かれ、進化を遂げる。全員で考え、全員で討議する診断と治療方針
消化器内科長 池端 敦

1969年1月消化器センターの開設以来、当科は岩手県の消化器疾患の診療において重要な役割を果たしてきました。現在の構成は常勤医4名（指導医1名、専門医4名）と後期研修医3名であり、内視鏡科の常勤医3名と一しょに、外来や8階東西の両病棟で診療に当たっています。主な診療活動を述べさせていただきます。

第一に、消化器がんの診断と治療です。

2015年の入院患者は、食道がん28名、胃がん128名、結腸直腸がん208名、肝がん104名、胆管胆嚢がん64名、膵がん88名であり、数多くのがんの診断と治療に携わっています。地域のクリニックから紹介いただきました患者さんは、消化器センターのカンファレンスで呈示を行い、手術、がん化学療法、放射線療法、緩和治療などの治療方針を決定しています。最近では、内視鏡的粘膜下層剥離術の手技も普及し早期癌の内視鏡治療件数が増加しています。2015年には早期胃がん79例、早期食道がん11例、早期大腸がん82例に内視鏡治療が行われました。

第二に、救急医療です。救急患者を積極的に受け入れ、2015年では救急患者数2928名、救急車搬送数809名、救急入院患者数928名、救急/新入院患者比41.7%でした。主な疾患は、上部消化管出血129名、食道静脈瘤8名、下部消化管出血174名、結腸憩室炎44名、イレウス97名、胆嚢炎・胆管炎175名、膵炎60名、炎症性腸疾患32名などです。急性腹痛や診断のつかない腹痛の患者はいつでも紹介のほどよろしく願いいたします。

周術期口腔ケアは術後合併症のリスクを減らし、がん治療を安全・円滑に完遂するための必須のケアです。人員や設備上の問題から、すべての患者に対して院内完結型の口腔ケアを行うことは困難と考えられます。そこで、可能な限り地域の歯科医療機関へ口腔ケアをお願いしております。ご協力を賜りますようよろしく願いいたします。

当科では、診療、研修医の教育、症例検討のすべてにおいて全員で考え全員で対処しています。地域の先生方から積極的に患者を受け入れ、高度な医療技術を提供し、適切な病診連携を運用したいと思っております。今後ともご指導を賜りますようよろしく願い申し上げます。



地域医療支援病院・地域医療研修センター医療講演会のお知らせ

『いま求められている医療提供体制改革』

講師：一般社団法人 日本病院会会長 堺 常雄 先生
日時：平成29年2月1日（水） 18時～20時（予定）
会場：岩手県立中央病院 4階大ホール
参加費：無料



《お問い合わせ先》 岩手県立中央病院 業務企画室 Tel 019-653-1151（内線 2384）

登録医

ご紹介コーナー

今回は、滝沢市の『植田内科消化器科医院』をご紹介します。

県立中央病院の望月院長はじめ先生方、職員の皆様方には日ごろより大変お世話を頂きまして感謝申し上げます。

当院はおかげさまで開業して19年になりました。岩手医大第一内科在職中、短期出張にて、県立釜石、山田、大船渡、宮古、大槌、大東病院で地域医療を学ばせていただいた後、常勤にて福岡病院（二戸病院）に8年間勤務し現地滝沢市に開業いたしました。

はじめは静かな村でしたが、開発が進み市制移行し、周りの環境が随分変わりつつあります。地域の患者さんのニーズも多様化し、精密検査や、より専門性の高い診療を提供していただける中央病院の存在は本当に有難く思っております。特に消化器内科や内視鏡科の先生方には開業当初よりお忙しいところ快くお引き受けいただき患者さんが安心して治療の継続ができます事に心より感謝申し上げます。また、専門外の疾患でも、先生方から先進医療情報を学ばせていただくことは大変刺激になりますし、今後の診療の視野が広がります。

中央病院は研修病院としても素晴らしい教育をされていると思います。救急室を訪れると、研修医の方々の迅速な対応と誠意ある態度に感心し、担当の先生方の精神が継承されていると感じました。

当院は今後もこの連携に感謝し、身近なかかりつけ医として地域医療のためスタッフ一同微力ながらも日々努力してまいりたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。



植田内科消化器科医院
院長 植田 修（うえた しゅう）先生

植田内科消化器科医院

住 所	〒020-0633 滝沢市穴口183-3						
電 話 / FAX	☎ 019-643-5511 / FAX 019-643-6222						
診 療 科 目	内科・消化器科・胃腸科						
診 療 時 間		月	火	水	木	金	土 日
	8:30~12:30	●	●	●	●	●	休
	14:00~18:00	●	●	●	休	●	休 休
休 診 日	日曜日・祝日						



岩手県立中央病院健康講座のお知らせ



日時：平成29年2月11日（土） 14時～16時30分（受付は、13時30分～）

会場：プラザおでって（盛岡市中ノ橋1-1-10） 3階おでってホール

内容：心臓リハビリで乗り越えよう 狭心症・急性心筋梗塞

1. 心臓血管病 ～患者さんができること～

循環器内科医長 金澤 正範

2. レッツ！心臓リハビリ

理学療法士 高橋 清勝

3. 心臓病を予防する食事について

管理栄養士 橋場 美沙希

紹介患者予約用 外来担当医表

(平成29年1月1日現在)

岩手県立中央病院

診療科	月	火	水	木	金
血液内科	村井一範	宮入泰郎	濱田宏之	佐藤彰宜	新患担当
総合診療科	坂本和太	須原誠 (第1・3・5) 橋本洋 (第2・4)	橋本朋子	大和田雅彦	菅原隆
消化器内科	池端敦 渡邊崇	赤坂威一郎	天野良彦 小坂崇	城戸治郎 高橋太郎	伏谷淳
小児外科	島岡理			島岡理	
小児科【特殊外来有】	三上仁	三上仁	梅木郁美	工藤宏紀	三上仁
	※小児心療内科、小児循環器科については小児科外来にお問合せください。				
整形外科	松谷重恒 金澤田憲 半澤恭一	小野田五 永渕裕章		小野田五 金澤田憲 永渕裕章	松谷重恒 金澤田憲 半澤恭一
神経内科	新患担当	大澤宏之		菊池貴彦	
脳神経外科	菅原孝行		菅原孝行		木村尚人
循環器内科	野崎英二 中村明秀 遠藤秀晃	野崎英二 高橋秀 遠藤秀晃	野崎英二 中村明秀 遠藤秀晃	野崎英二 高橋正 遠藤秀晃	野崎英二 高橋二 遠藤秀晃
心臓血管外科		長嶺進彦 小田克彦		長嶺進彦	長嶺進彦
呼吸器内科	守義明	堀井洋祐	宇部健治	佐藤司	伊藤貴司
呼吸器外科【要予約】 (診察12時半から15時)			大浦裕之 (第1・2・3・5) 石田格 (第4)	石田格	
放射線科 (○は治療科)	及川茂夫 ○松岡祥介	佐々木康夫 ○松岡祥介 ○太田伊吹	佐々木康夫 ○松岡祥介	佐々木康夫 ○松岡祥介 ○太田伊吹	関澤琢郎 ○太田伊吹
消化器外科・外科	望月泉 藤尾淳	手島仁	白田昌広 小澤洋平	宮田剛彦 中川智彦	村上和重 中村崇宣
ペインクリニック	野口浩輝	野口浩輝		野口浩輝	野口浩輝
皮膚科	森川康記 梁川志保	森川康記 梁川志保	森川康記 梁川志保	森川康記 梁川志保	森川康記 梁川志保
眼科	久保抄子	佐々木克哉	吉田憲史	佐々木克哉	佐々木克哉
歯科口腔外科	横田光正 八木正太郎 齋藤大芳彦	横田光正 八木正太郎 齋藤大芳彦	横田光正 八木正太郎 齋藤大芳彦		横田光正 八木正太郎 齋藤大芳彦
耳鼻いんこう科	遠藤芳彦 阿部俊彦	遠藤芳彦 阿部俊彦	遠藤芳彦 阿部俊彦	遠藤芳彦	遠藤芳彦 阿部俊彦
泌尿器科	佐藤新見 樋口知夫	藤澤宏光子 島谷蘭子	佐藤新見 樋口知夫	藤澤宏光子 島谷蘭子	藤澤宏光子 島谷蘭子
腎臓・リウマチ科	三森明夫 中屋来哉	三森明夫 中村祐貴	三森明夫 川和寛	三森明夫 相馬誠之	三森明夫 加藤香廉
がん化学療法科	加藤誠之 藤幸二	加藤誠之 藤幸二	加藤誠之 藤幸二	加藤誠之 藤幸二	加藤誠之 藤幸二
乳腺・内分泌外科	大貫幸二 高木まゆ 渡辺道雄	宇佐美伸 高木まゆ 渡辺道雄	大貫幸二 高木まゆ 渡辺道雄	大貫幸二 高木まゆ 渡辺道雄	大貫幸二 高木まゆ 渡辺道雄
産婦人科	葛西真由 三浦美晴	葛西真由 三浦美晴		鈴木博 葛西真由 三浦美晴	鈴木博 葛西真由 三浦美晴

- 受付時間は呼吸器外科を除き8:30~11:00(土・日・祝日・年末年始を除く)です。
- 急患の場合は、休診日にかかわらず24時間いつでも受け入れております。緊急時は、必ず該当診療科へ電話連絡をお願いします。
- 当日受診の際は、診療申込書の受診希望日欄に当日の日付をご記入ください。
- CT・MRI等の高度医療器械の利用についても、紹介患者様を優先いたします。なお、FAX紹介の際には検査部位を必ずご記入ください。
- 精神科の予約については653-1151(内線2256) 平日13:00~14:00までお問い合わせください。

※外来担当医表、医師の出張などに伴う不在情報はホームページで毎月更新しています。

<http://www.chuo-hp.jp>

地域医療福祉連携室

TEL 019-653-1151(代)内線2191

FAX 019-654-5052